

<2030 年の SDGs 達成に向けた経営方針等>

当社は事業活動を通じて、地域の IT 人材の高度化・育成・雇用創出を推進します。さらに、AI やデジタル技術を活用し、「いきいき・わくわくできる社会・地域」の実現を目指すことで、社会とともに地域の持続的な発展に貢献していきます。

<SDGs 達成に向けての重点的な取組み及び指標>

三側面	SDGs に関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	スマートワーク・チャレンジ 20 勤務時間、有休取得日を業務スケジュールに組み込み、業務効率化を意識した働き方を推進。	残業時間 20 時間／月、 年間有休取得日数 20 日 ※2024 年度実績(全社平均) 残業:17:16、有休 19.7 日
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	地域に教育機会を提供し、IT 人材を育成する ①子供向けワークショップ(CAMP)の開催 ②大学等教育機関向けの出張授業の実施 ③インターンシップ受入の拡大	①子供向けワークショップ(CAMP)の開催、2 回／年 ②大学等教育機関向けの出張授業の実施 ③インターンシップ受入の拡大
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	CO2 削減への取組み ①公共交通機関による通勤 ②備品等のグリーン購入 ③会議資料を紙から電子媒体へシフト	①自動車通勤の基本禁止 ②備品購入時のグリーン購入品優先購入 ③社内会議資料の印刷禁止

<SDGs 達成に向けてのパートナーシップ>

地域のパートナー企業との協業に向けて、まずは信頼関係の構築を進めます。そのうえで、首都圏の業務を地域へ誘致することで、IT 人材の育成・増加およびスキル向上を目指します。さらに、学校関係者と連携し、実務に即した教育を推進することで、地域人材の高度化を図っていきます。

- ・「SDGs に関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。